

ライダーズ・イン・ザ・スカイ 第70号

新潟県央工業高校（旧三条工高）山岳部OB会発行 2011.10.30

1. OB会は旧・下田村で開催します

日 時：12月10（土）15：00 開場（お手伝いいただける方は是非ともお願い致します）

会 場：旧・下田村塩ノ淵 ウォータープレイかわせみ（川沿いにあるログハウス）

会 費：2000円

持参品：主食、各自お好みの飲物、寝具、できれば「マイカップ・お椀・箸など」食器類

昨年の反省から、ゴミ削減のために食器をご持参願います。今回は試験的に酒類よりも汁物（豚汁など）に力を入れてみますので、乾杯用のビール+αと若干のつまみ類はこちらで用意しますが、好みのアルコール類は各自でご用意ください。また、宿泊の方には特製朝うどんの用意があります。

内 容：18：30に今年度のOB会総会を開始～その後懇親会で乾杯します。全国大会出場を祝うとともに、今後のOB会の活動や新潟インターハイのこと、その他山話などで楽しくご歓談ください。

連 絡：準備の都合もありますので**11月20日（日）**まで同封の葉書またはEメールやOB会ホームページ内「会員のひろば」よりお願いします。欠席でも近況報告などいただければありがたいです。

- 同窓会事務局 TEL/FAX：0256-33-0880
- ホームページ内「会員のひろば」へのアクセス時に求められるID、パスワードは事務局へお問い合わせください。
- 当日連絡：吉田携帯（090-4943-5927）
- 総会ご出席の際には、このライダーズ・イン・ザ・スカイもお持ちください。



国道289号線を旧・下田方面へ進み、八木鼻の「いい湯らてい」を過ぎて笠掘・大谷ダム方面に向かう途中で川に導水管が架かり、すぐ脇に「カヌーパーク」の案内板があります。

この案内板を目印に右折、すぐに橋を渡り道なりにゆるりと左折すると「かわせみ」の前にきます。昨年利用できたログハウス裏の砂利駐車場は7月の豪雨被害により、流失してしまって使えませんのでご了承ください。

携帯が繋がらない時は、直接かわせみの電話（0256-47-2673）へ。

2. OB会会計報告 (2010年11月～2011年10月)

収 入		支 出		
費 目	金 額	費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	759,409	通信費	33,550	送 料
入会金	3,000	消耗品	7,740	プリンターインク他
総会残金	17,423	霧島募金	10,000	霧島岳災害募金
預金利息	135	全国大会助成	174,655	下見・GPS他
カンパ収入	229,060	HP運営費	1,500	HP設置料
収入合計	1,009,027	支出合計	227,445	
収支残高			781,582円	

※山岳部への貸出

OB会の会計は、部や部員が用具を購入する時に一時貸し出しをし、分割等で返済するかたちで利用させていただいています。その他、全国大会などへの立替えや大会装備への助成をしています。

2011年青森インターハイのカンパ協力、大変ありがとうございました。(敬称略・順不同)

齋藤 勲(S41)・三村章司(S41)・長谷川晴一(S42)・渡辺五郎(S43)・市川正和(S45)・竹石 武(S46)
 小出一雄(S47)・小森行也(S49)・高山光(S63)・徳橋弘倫(H02)・猪熊尚洋(H03)・石村 統(H04)・高橋圭一(H05)
 広瀬守彦(H07)・番場 誠(H10)・澤口耕一郎(H10)・小柳将人(H11)・阪内優也(H15)・平田一也(H16)
 斉藤圭太(H17)・川村健太(H19)・駒形直史(H19)・大山和俊(H19)・山崎丈輔(H23)・大山清史(H23)
 相場溪太(H23)・杉沢幸則(H23)・高橋小一郎(顧問)・金子 達(顧問)・小倉 勝(顧問)・宇佐美博康(顧問)
 今井直樹(顧問)・和田 正(顧問)

3. 全国大会は17位でした

8月9日(火)から13日(土)まで開催された青森総体は、A隊(団体男子)にオール2年生でチームを編成して出場し、目標の入賞はできませんでしたが17位と健闘してくれました。

大会では課題も明確化することができ、来年の新潟インターハイへのステップとすることができました。激励・カンパありがとうございました。

4. 今年の山岳部

現在、3年0人、2年8人、1年4人。今年は3年生が不在の年。ちょっと寂しいですが、その分、2年生が昨年から全国大会に出場し、今年もインターハイ初体験の部員でチームを組みましたから、インターハイ経験者が6名ということできわめて貴重な「貯金」をしています。

10月7・8・9・10日と来年の大会コースで合宿をやってきました。部員も顧問も来年に迫った新潟インターハイでの優勝を目標にがんばっています。OB会総会には現役部員も参加しますので励ましてやってください。

岳人8月号の200～201ページに県央工高山岳部が紹介されています。生徒の原稿を編集構成されたものです。バックナンバーでご一読ください。

5. 新潟インターハイの役員募集

「人員が充当できればそれにこしたことはないですが、私自身は、登山人生のスタートとしての高校3年間、さまざまな登山大会に出場し、特に45年前の岐阜国体では多くの先生や役員の方々に御世話になりました。その恩顧に報い、将来の日本の岳人の養成に少しは役立てれば幸いと思っています。」これは役員募集のお願いメールに対して齋藤勲会長からの返信です。ありがたいことです。私(吉田)もさんざん世話になったインターハイへの恩返しと思っています。

県央工OBは支援隊員としてまとまって行動できるようにしたいと考えています。支援隊員はトラブルがなければOBがそろって登り、同宿し、交流できます。バテたチームがでたら、隊長の指示によってサポートして登るか下るかになりますが、ザックは基本的には自衛隊員が担ぎます。その他では、医師の医薬品や処置用の水、氷等の荷担ぎをお願いすることになるかもしれません。しかし登山は日帰りサブ行動ですからたいしたことはありません。問題は休暇です。今、エントリーして、来年(何月かは不明)になると正式に県知事から委嘱がなされます。これを盾にして会社をお願いしてみてください。

会場は、平標山、苗場山、三国山です。日程は8月6日(水)から10日(日)まで。参加条件として研修①7月6日(金)7日(土)8日(日)と、研修②7月14日(金)15日(土)16日(日)のどちらか最低一回は出ることとなっています。費用の徴収はありません。県外在住の人は実家の住所で登録すればOKです。役員枠をどうしても埋めなければなりません。新潟中央高校OG会はずでに枠が埋まっていますが、県央工はまだ半数です。なんとかご協力をお願いします。連絡は吉田090-4943-5927までお願いします。

6. 学校の様子

今年のインターハイ出場部活は、山岳、ウェイトリフティング、レスリング、弓道、卓球と5部活にのぼり、さらに野球部は夏の大会でベスト8、秋の北信越県大会では準優勝と、学校全体で目覚ましい活躍をしています。平成25年には創立100周年記念行事を予定して準備をすすめています。

7. 住所不明の会員情報についてご協力お願いします

下記OBの住所が不明になっております。ご存知でしたら事務局までお知らせ願います。(カッコ内は卒年
丸山進(S41)藤田敏弘(S41)森山輝雄(S45)破入俊夫(S46)布川彰(S47)大島二三夫(S49)大野洋(S49)熊倉稔(S49)
西沢政幸(S52)片山敏栄(S52)矢川俊道(S58)前田しのぶ(S61)坂井隆之(H06)金子龍一(H10)相田司(H10)
稲垣穂高(H12)佐藤俊明(顧問)渡辺和博(顧問)

8. OB会ホームページ「お知らせ」より (新しいものが上に書き加えられています)

- 2011.10.03 トップページに昨年のOB会写真を追加
トップページの写真に昨年のOB会の模様を追加しました。今年もみんなで集まって楽しく語り合しましょう。
- 2011.09.27 OB会総会 12月10日(土)「かわせみ」です
今年のOB会総会は12月10日(土)旧・下田村の「かわせみ」で開催です。詳細は後日ご案内します。
- 2011.08.13 平成23年 青森大会 団体男子 17位
多くの皆さんに後押しされて出場した青森インターハイは13日に閉会式でした。結果は17位(48校中)。オール2年生でオール初出場のチームですからよく健闘したと評価しています。カンパ協力ありがとうございました。
残留部隊は水害復旧ボランティアに出動。こちらも泥んこになってがんばっていました。
- 2011.08.31 夏山合宿の報告が掲示板に書き込まれました。
- 2011.08.05 いよいよインターハイに出発
青森インターハイ出場のため、選手たちは6日夜のフェリーで出発し、7日、青森入りしました。9日開会式で13日に閉会式です。ご声援ください。
- 2011.07.31 水害お見舞い申し上げます
7年前の7.13水害の雨量を超えたというこの度の7.29水害で被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。OB会でお手伝いできることなどがありましたら遠慮なくお知らせください。7.13水害では甚大な被害を受けた母校は、幸い校地内浸水で渡り廊下などが浸水しましたが、物的な被害は見当たらないようです。
- 2011.07.24 6回生で顧問の吉田先生が環境省自然環境局長より表彰
7月21日付けで、環境省自然環境局長から平成23年度自然公園指導員の表彰と功労記章をいただきました。この任務は秀峰山岳会の望月前会長が受賞を契機に私に引き継がれたもので、平成8年から委嘱を受けていました。いずれにしても私の自然公園パトロールはそのほとんどが部員との山行であったと思いますから、それに付き合ってくれた多くのOBの皆さんに感謝申し上げます。そして、功労などと言われる歳になったということです。引き継いでくださる人を探さなければですね。吉田光二
- 1回生の齋藤勲さんより寄稿をいただきました
1回生の齋藤勲さんからの寄稿を「会員からの寄稿」に掲載させていただきました。
- 2011.07.16 岳人8月号で県央工山岳部が紹介されています
岳人8月号が今日発売されました。200ページ201ページに県央工高山岳部が紹介されています。生徒の原稿を編集構成されたものですが、吉田の「追悼文」のようです。買うまでも無く立ち読みで読める量ですからご一読ください。インターハイチームはこの連休は青森で合宿しています。野球部は勝ち進んでいます。20日に三條機械スタジアムで4回戦に挑戦です。これに勝てばベスト8となり、準々決勝進出となります。吉田光二
- 全国大会カンパ続々と…
多くの皆さんからカンパが寄せられています。ありがとうございます。これからの人はお金だけ送金するのではなく、ぜひメッセージをお書きください。このメッセージは大会前に部員に紹介するとともに選手の「お守り」にしたいと思っています。よろしくお願いします。
7月15日夕～下見合宿に出かけます。今年のOB会総会12月10日(土)旧・下田村の「かわせみ」に決定。詳細は後日ご案内します。

9. OB会ホームページ「掲示板」より

※以前の投稿記事はライダーズ・イン・ザ・スカイ 69号をご覧ください。

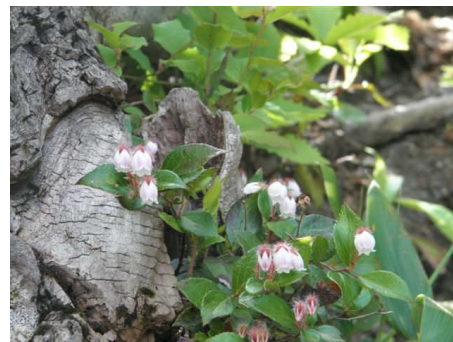
【2011/6/21(火) 19:35 6月20日 八海山 斎藤 勲】

6/21から雨模様の天気予報なので、今日は前から気になっていた八海山屏風道を登る。平日のことであり、駐車場には私の車1台だけだった。ルートは4合目から8合目まで鎖場が連続しているので結構楽しめたが、標高が低くブッシュの中を登るので爽快感に欠けていた。

下山時すれ違ったパーティーから、昨日屏風道ルートで滑落事故があり県警へりにピックアップされたと聞いた。私が通過に手間取った7合目先の沢の残雪が残っているあたりでのことだろうと思った。帰宅し新聞を見たら、埼玉の公務員が顔と右腕を骨折したと書いてあった。あの個所は残雪があると、私のように始めて登る者にはルートを発見しにくい。この時期登山禁止にするのがベストだが、それが出来ないならせめて標識をしっかり付けるべきだろうと思った。



サラサドウダン



イワハゼ (アカモノとも言うらしい)

通過に手間取った、6/19遭難があったと思われる7合目先の沢の残雪の個所。ルートは手前の残雪を登ってから、沢に降り、2番目の残雪の下をくぐり、右のブッシュの壁に取り付く。

以上の他にはシラネアオイ、タテヤマリンドウ、コブシ、マンサク、シャガ、イワカガミ、イワウチワ、カタクリなどが咲いていた。

【2011/6/24(金) 20:34 福島版 ライダーズ・イン・ザ・スカイ 渡辺五郎】

インターハイ 青森大会出場おめでとう！

通算23回出場、三条工業高校から県央工業高校の山岳部の技術と実績（適切な言葉が見つかりません。）の積み重ね、素晴らしいの一言です。

青森大会出場おめでとう！

今年の山岳部の新入部員、1年生が4名、頼もしいですね。

プレッシャーはかけません。来年度の新潟大会が楽しみです。

事務局の廣瀬守彦さん、ライダーズ・イン・ザ・スカイ No. 69 素晴らしい内容ですね。ありがとう、そしてご苦労様。

私は単独で山歩きの時は、行動中はほとんど腰を降ろしません。

歩きながらの水分補給、モチズキのPlatypusを愛用してますよ。

冬はチューブが凍り上手く使えないので、春先から大活躍です。

【2011/6/26(日) 10:10 ライダース No. 69 いかがでしたか 事務局】

皆さんの所にライダーズ No. 69 届いたでしょうか。

パソコンを使っている人といない人の情報差を埋めようと、「お知らせ」と「掲示板」を印刷編集しました。

印刷作業は多量になりましたが、紙代はホームセンターの安いものを使い、発送はメール便ですからあの大きさでも80円。これまでの送料と変わりありません。

HPの中身を一部公開することで、どんなことを書き込んでいるのかがわかり、関心を持ってもらえるのではないかと、さらには会員の皆さんのHPへの参加・導入を考えてのことです。

掲示板はご存知のようにテーマにまったく制限はありません。

今回のNo. 69を契機にしてご来訪、書き込みとお願いします。

【2011/6/26(日) 10:30 カンパお願いします 吉田光二】

ライダーズ No. 69 で今年も全国大会出場カンパをお願いしました。

これまでの遺産を食いつないでいた装備関係も、来年の新潟大会を展望して入れ替えを順次行っていますし、これまで下見はしてきませんでした、その必要性が増して、今年も青森まで合宿に出かける予定です。

週末に乾燥食品を試食したり、炊事訓練する経費も馬鹿になりません。

選手に負担をかけるにしても限度があります。

事情をご理解いただいて、小額でも結構ですから多くのOBの皆さんから、ぜひカンパの協力をお願いします。

【2011/7/2(土) 20:06 7月2日 浅草岳 斎藤 勲】

梅雨の中休みの今日、シラネアオイとヒメサユリの花見に浅草岳へ。田子倉から只見尾根を登る。駐車場には土曜日なのに車は3台しか止まっていなかった。この山は太白川側から登る人は多いが、少し急で時間がかかる田子倉から登る人は極めて少ない。私は静かなこの尾根が好きである。約3時間の登りで頂上に着くと、30人位の人達が思い思いの場所で休んでいて人の多さに驚いた。頂上近辺の雪田にはまだたっぷり雪があった。

今日は暑くなると思い、自宅も早めに5時過ぎに出たのだが、朝6時、20℃だった入広瀬の気温は、帰路14時には29℃になっていた。もう2500m以上の標高の高い山へシフトしないと、還暦を過ぎた者は暑さで体力が消耗する季節になった。

なお、「6/20 八海山」の投稿でサラサドウダンを紹介しましたが、写真は花が紅色で「ベニサラサドウダン」が正解です。サラサドウダンは花がピンク色です。



対岸に見える鬼が面山の東面はまだ残雪豊富だ



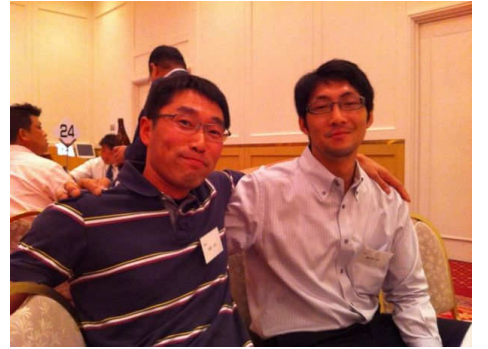
頂上付近はヒメサユリが満開。シラネアオイは固体数が少なかった。



ゴゼンタチバナも満開

【2011/7/9(土) 9:46 県央工業高校同窓会に参加してまいりました 猪熊 尚洋】

7月8日夜、ハミングプラザVIPにて開催された県央工業高校の同窓会総会に参加してまいりました。この春卒業の新OB4人にH10年卒の澤口さん、H03年卒の松井と私の7人で山岳部OBのテーブルを陣取って楽しいひと時でした。テーブルは違ったものの石川先生や宇佐美先生とも少しばかりではありますがお話ができたのも私にとっては有意義でした。OB会でまた会いましょう、ということであつたという間の懇親会でした。今回都合が悪く参加できなかったOBの皆さん、年末のOB会ではぜひ楽しく語り合ひましょう。



【2011/7/10(日) 11:39 同窓会総会ありがとうございました 吉田光二】

猪熊さんからのレポートにあるように同窓会総会が盛大に開かれました。その中で今春卒の新OBが4人参加してくれましたので、事務局の猪熊・松井の両名が付き添って「山岳部専用」のテーブルをセッティングしました。今春卒OBは大山、山岸、相場、小林さん。ちょっと古いOBはH03の猪熊、松井さん、澤口(H10)さん、岩澤(S57)さん。古いOBは吉田(S46)に東京支部の市川(S45)さん。

顧問では顧問OBの小倉先生、宇佐美先生、今井先生、そして現役顧問の石川先生で石川先生からは総会の中でこのインターハイにかける決意表明がなされました。

秋のOB会総会とともに同窓会総会がOBの交流の場となってきたことにうれしく思っています。

【2011/7/19(火) 19:30 7月18日 三国山 斎藤 勲】

今年6月初旬、インターハイ県予選が行われた三国山は、7月中旬のこの時期、日光黄菅(ニッコウキスゲ)の美しい群落がいくつもできる。毎年楽しみに花見に登っている。

日中の暑さを避け5時前に家を出る。三国峠には7時前に着き登り始めた。日光黄菅は少し盛りを過ぎたようだ

が、満開の群落を作り迎えてくれた。頂上まではゆっくり 1.5 時間の楽な行程である。登る時 10 台以下だった駐車場も、下山してきたら 30 台位に増えていた。遠くからは「なにわ」ナンバーを始め、群馬県、埼玉県ナンバーが多く、新潟県の車は少数派だった。



日光黄菅（ニッコウキスゲ）の群落。
遠景中央は苗場山。



日差しを受け輝く下野草（シモツケソウ）



三国峠の下の林には蝦夷紫陽花（エゾアジサイ）が清楚に咲いていた。

【2011/7/21(木) 22:23 受賞の報告 吉田光二】

今日、7月21日付けで、環境省自然環境局長から平成23年度自然公園指導員の表彰と功労記章をいただきました。この任務は秀峰山岳会の望月前会長から引き継いだもので、自分でも何年務めたか不明で、県にその間い合わせをしているところです。いずれにしても私の自然公園パトロールはそのほとんどが部員との山行であったと思いますから、それに付き合ってくれた多くのOBの皆さんに感謝申し上げます。そして、功労などと言われる歳になったということですね。

<http://www.kenoh.com/2011/07/24yoshida.html>

【2011/7/23(土) 20:03 「岳人8月号」読みました 斎藤 勲】

遅ればせながら「岳人8月号」—高校山岳部の仲間たち（県央工編）読みました。山岳部の現状が良く書けていると思います。なかでも「ラーメンとチョコレート」の話は面白く、石川先生の「新入部員ゼロの裏話」はなるほどと納得しました。勧誘方針の転換見事でした。今の高校生達の気質を見た思いです。公顧問団を中心に良きチームワークがうかがえます。青森インターハイでの健闘と良い山行が楽しめることを願っています。また、OBとしては、登山が生涯を通じての趣味となることを期待しています。

【2011/7/25(月) 11:18 選手フル回転です 吉田光二】

選手以外の部員をエコスタジアムに応援に出していましたが野球部は残念ながら負けてしまいました。でもベスト8です。

山岳部は選手はフル回転。今日は武藤OBが設営コーチに来てくれて、直射日光の下でがんばっています。皆さんも激励に来てくださいね。

【2011/8/8(月) 9:07 あらためておめでとうございます 猪熊 尚洋】

おはようございます。

いよいよインターハイですね。

本州最北の県とはいえ、この暑さはきっと同じようなものだろうと察しておりますが、我が県央工山岳部の選手の皆さんには、日ごろの山行の成果を存分に発揮し、今後の県央工山岳部の糧となるものを得てきていただきたいと思います。

ご同行の先生方も暑い中ご苦勞様です。選手たちの持てる力を十二分に発揮できるようサポートをよろしくお願い致します。

26回生 猪熊尚洋

【2011/8/8(月) 0:06 選手青森入り 吉田光二】

青森インターハイ出場のため、選手たちは6日夜のフェリーで出発し、今日、青森入りしました。9日開会式で13日に閉会式です。ご声援ください。

【2011/8/9(火) 21:39 8月7～8日 唐松岳 斎藤 勲】

今回は6年前、吉田先生に紹介してもらい、以来5年間ヒマラヤ行きをともにした富山の仲間たちが主催の14名の大パーティーで唐松岳へ。当初は五竜まで縦走のつもりであったが、台風の影響か上部は天気が悪く、7日は2時頃から雷雨に遭い、8日も午後から雷雨の予報で稜線上は濃いガスの中だったので五竜には行かず降りてきた。唐松頂上で一瞬劔岳の頭を見たり、ブロッケンを見たことがせめてもの慰めであった。咲いていた花々は数多く目を楽しませてくれた。思い出すまま下記に記す。

白系；コバイケイソウ、チングルマ、ナナカマド、イワショウブ、ゴゼンタチバナ、ハクサンシャジン

黄系；キンコウカ、ニッコウキスゲ、ウサギギク、マルバダケブキ

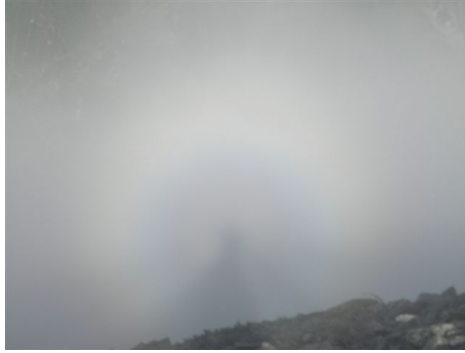
赤系；アズマギク、ヨツバシオガマ、カライトソウ、シモツケソウ、コマクサ、ツガザクラ、コイワカガミ、タ

カネナデシコ、ワレモコウ

紫系；ウツボグサ、マツムシソウ、クガイソウ、ミヤマリンドウ、アザミ



一瞬間を出した劔岳



ブロックンが何度か見られた



今年初めてみたコマクサ

【2011/8/17(水) 15:25 ご苦勞様でした 渡辺五郎】

北東北、青森インターハイ、暑い中を選手をはじめ監督、同行された先生、ご苦勞様でした。

選手が皆、2年生で良い結果でしたね。

留守の部員もその間、水害のボランティア。

来年が楽しみです。

【2011/8/14(日) 9:17 ごくろうさまでした 猪熊 尚洋】

インターハイの結果お知らせありがとうございました。

選手たちや引率の先生方、この暑い中大変ごくろうさまでした。

そして、インターハイで選手たちが頑張っている時にこちらの部員たちは水害復旧ボランティアとは、立派です。

県央工山岳部、インターハイに限らず常々応援しております。これからも頑張ってください。

【2011/8/14(日) 8:53 インターハイの結果 吉田光二】

多くの皆さんに後押しされて出場した青森インターハイは13日に閉会式でした。結果は17位(48校中)。オール2年生でオール初出場のチームですからよく健闘したと評価しています。カンパ協力ありがとうございました。

残留部隊は水害復旧ボランティアに出動。こちらも泥んこになってがんばっていました。

部はこの後、27日から29日まで夏山合宿に燕岳から蝶ヶ岳に入ります。そして31日が始業式。夏はあとわずかです。

【2011/8/30(火) 10:58 8月27-29日 夏山合宿 旧顧問 和田正】

転勤から5ヶ月、月1回ずつの山行に同行させていただき、今回は夏山合宿。

蝶ヶ岳から常念岳へと縦走しました。

天候に恵まれ、槍穂高の絶景に励まされて、常念のきつい登りも何とかクリア。

2年生の成長と、1年生の頑張り、さらには顧問団の団結を目のあたりにしました。

楽しい山行に同行することができ、感謝、感謝です。

合宿前日には、吉田先生より、来年の新潟インターハイでの任務も授かり、しばらくは県央山岳部との縁が続くようです。

今後ともよろしくお願いします。

【2011/8/30(火) 11:15 夏山合宿 写真 旧顧問 和田正】

蝶ヶ岳での写真を添付しました。ご覧ください。



【2011/8/30(火) 19:14 Re:夏山合宿 写真 斎藤 勲】

晴天に恵まれ、楽しい山行ができたようで良かったです。

8/28の朝の写真でしょうか？槍から北穂の中腹にガスを纏った写真がなんとも美しく目の保養になりました。

旧顧問としての縁がまだまだ続くとのことでご苦勞に思います。来年度までよろしくお願ひいたします。

【11/9/25(日) 19:58 9/25 鋸山 斎藤 勲】

孫の運動会へのお誘いがあった。車に登山靴を積んで会場へ。午前中運動会につきあって、午後から近くの鋸山に登る。5月末以来、4ヶ月ぶりの鋸山だ。7月末の豪雨で山肌が削れて岩石が流されている所もあった。正午過ぎから登りだしたが、日曜日でもあり、下山する多くの人(40人くらい)とすれちがった。ゲリラ豪雨と暑かった今年の夏も終わり、ようやく秋山シーズンが到来したようだ。



運動会場から鋸山(中央右よりの山)

鋸山頂上のすすきと浅草岳

【11/9/27(火) 19:04 日光白根山のシカ 渡辺五郎】

先週の3連休に久しぶりに関東の山に行きました。日光の白根山です。なんと人の多い山頂直下でシカに出会いました。2~3mまで近づいても逃げません。そこからさらに下った五色沼、2頭が悠々と餌食べていました。男体山ではシカの鳴き声を多く聞きました。新潟や福島の山ではカモシカに良く出会いますが人を見ると逃げます。尾瀬に行くと湿原がシカの餌取りで荒らされた跡を多く見る様になり調査、対策がなされていますが近年の暖冬で日光のシカが尾瀬に入りこんでいると言われていています。日光ばかりでなく関東の山ではシカの個体数が増えたのでしょうか？



①白根山山頂下 2500m



②白根山山頂下



③五色沼 2150m

【11/9/28(水) 21:14 Re:日光白根山のシカ 吉田光二】

日光白根、男体山と久々の山の情報で懐かしく思いました。1993年に栃木インターハイで登りました。確か五郎山だったかと思いますがそんな山も登ったような気がします。当時は酸性霧の影響で南東斜面の樹木が種類を問わずして枯れていてむごい姿になっていました。酸性雨よりも影響が大きいとも言われていました。鹿が増えていることは、今度は食害が心配ですね。2006年にこれまたインターハイで奈良県の大台ヶ原に行ったときはダム湖に突き出た枯れ木群のように「白骨化」した枯れ木が笹原に突っ立っている様で、おおよそ自然界では目にする光景ではなく、食害の恐ろしさを思い知らされました。自然保護を訴えるだけでは自然が守れないことの証明だと思いました。日光の山々もそのようにならなければよいのですが…。

【11/9/29(木) 20:18 9/27 浅草岳 斎藤 勲】

(PCの故障でかなり遅れての投稿です。)

国道252は7月末の豪雨で、全面交通止めだった。これは帰路、道路が柵で封鎖されていて分かったことで、往路は工事用車両が通って、柵を開けっ放しにしていたようで、私の車はさしたる問題もなく登山口に着いた。入広瀬からの林道も通れないらしく、頂上に人は居なかった。結局、山中一人の人も会わず、詩心と遊びながら静かな山を楽しんできた。

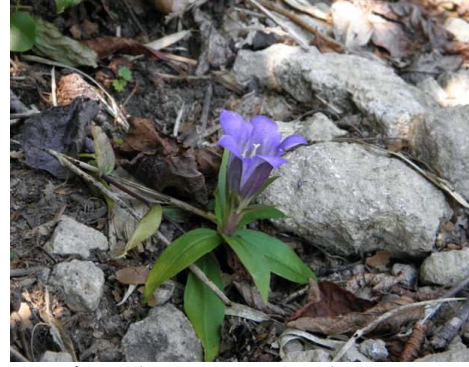
くだんの豪雨で、登山口から尾根に取り付くまでの間、道は荒れ放題に荒れ、登り、下りとも各30分ずつ余計に

時間がかかった。

頂上の遅くまで残雪の残る所には、チングルマ、ヨツバシオガマが咲いていて季節外れの咲き方に驚かせられた。



田子倉ダムと最奥の山並みは尾瀬の山々（中央右よりは隧、更に右に至仏が見える）



深山竜胆（ミヤマリンドウ）



頂上を振りかえる

【11/10/4(火) 20:16 10/4 守門岳 斎藤 勲】

9時頃から晴天の天気予報だったが、なかなか青空にならず家を11時頃に出た。登山口に着いてもはっきりしない空模様であった。守門の上空に、北からの寒気と南からの暖気がぶつかっているようで、黒く厚い雲がたれこめていた。正午過ぎに登山口を出発し、14時頃頂上に着いた。残雪期に比べ、最短距離を登れないので多少時間がかかる。カメラを車中に忘れてきたが、遠くの山々は良く見えず、秋の花も無く、撮影対象になるものはほとんどなかった。

下山し終わった頃、青空が広がってきた。

写真は、下山後ようやく青空が覗いてきた守門岳（大原スキー場より）

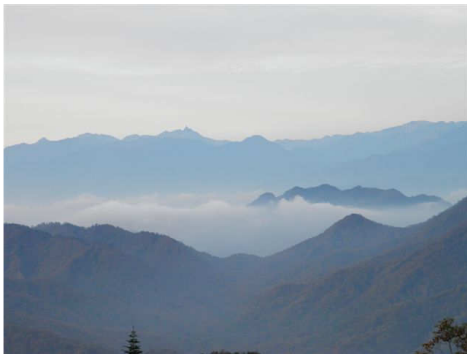


【11/10/10(月) 20:11 10/9,10 火打山 斎藤 勲】

いつもは単独での登山がほとんどだが、今回は友人2人と10/9に黒沢池ヒュッテに宿泊し、翌日火打山に登る余裕たっぷりの計画である。

日頃、品行方正の者ばかりなので、快晴の天候に恵まれ、富士山、南、北アルプス、八ヶ岳などがとても良く見えた。標高2200mから上の登山道には、10/3に降った新雪が所々に消えずに残っていた。

紅葉は夏が暑すぎた為か、今ひとつ美しさが足りない。ナナカマドなどは紅い実がついていたが、葉は紅葉せず枯れている木がほとんどであった。



雲海の向こうには槍ヶ岳が見えた（中央左より）



天狗の庭から火打山（画像中央の山）



青空に映える岳樺の木々

【11/10/11(火) 21:02 行ける範囲の百名山 渡辺五郎】

最近、なぜか気になる深田久弥の百名山。

可能な範囲で行ける山に行ってみようと思えるようになった。

この3連休に行ってきました。

草津の白根山、四阿山（アズマヤサン）、武尊山でした。

連日好天に恵まれ楽しい山歩き、手拭いを汗止めにしてスパイク付のゴム長スタイル。山ガールならぬ山オヤジスタイルがもうすでに長い。登山靴よりゴム長が軽快なのだ。

四阿山からは妙高方面、白馬の後立山それと先月休暇を取り計画、台風で中止した槍からキレットの穂高、美しかった。

武尊山は尾瀬の燧ヶ岳から南西方面にいつも気になっていた屏風のように聳えていた、いつかはその山の向こうの景色を眺めたかった。

【11/10/11(火) 21:10 Re:10/9, 10 火打山 渡辺五郎】

斎藤 勲さん

私もこの休みに山歩き、長野と群馬県境の四阿山から斎藤さんの

歩いていた火打を遠くから眺めていましたよ！

9日は快晴状態で後立山から穂高を含め素晴らしい眺めでした。

【11/10/12(水) 12:27 インターハイ事前踏査合宿(?)に参加 旧顧問 和田正】

10月8～10日の3連休に行われた合宿に参加しました。

来年のインターハイコースとなる平標山、苗場山、三国山を、3日間で踏査すると聞き、中日の苗場山に同行させて頂きました。

天候にも恵まれたため人出も多く、急斜面の狭い岩場では、たびたび渋滞が発生。しかし、生徒達は熱心に標高や地形の特徴を記録していました。スローペースのおかげで、運動不足の旧顧問でもついて行くことができ、感謝、感謝。

今年の紅葉は、夏の暑さのせい、今ひとつ冴えませんが、山頂は草紅葉のまっ盛り。前回の苗場が土砂降りだったため、この晴天は夢心地でした。

下りはドラゴンドラで苗場スキー場へ。吉田先生のサプライズ出迎えもあり、楽しい山行を締めくくることができました。



【11/10/12(水) 20:19 Re:行ける範囲の百名山 斎藤 勲】

山親父の五郎さん。大震災後7ヶ月たち、以前の生活環境にはなかなか戻らないなか一生懸命登っていますね。

3日で3山とは、年齢不相応に頑張っていると思います。

養命酒のコマーシャルに、男は8の倍数の年齢の時に体調の変わり目がくるとのことです。中国の古典から引いているらしいですが、私は8 X 8 = 64で今年がその歳です。自分自身、随分と体力の低下を実感します。恒例にしていた劔岳早月尾根の日帰り山行も今年からやめにしました。

代わりに情熱を燃やせる山を探す時、参考になるのが深田氏の百名山ですが、筑波山や開聞岳など1000m以下の山や、1500m以下の山も多く入っているので自分の好みにあわせ取捨選択する必要があります。五郎さんが興味を持っているとのことなので、私は深田氏の百名山をどれだけ登っているか先程数えてみました。57山登っていましたが、私自身の好みもあり、白山以南の山は登る気がしません。また、百名山に選ばれたが為にどの山もオーバーユースになっています。その為、私があのに世に旅たつまであと10山も増えないでしょう。

山ジジイの私は結局、自分の好きな積雪期、残雪期の越後の山をメインにし南、北アルプスの山々、頻繁に行けないが北海道、東北の山々を加えた自分の百名山を登るのが一番良いようです。

10. OB会ホームページも随時更新しています

OB会ホームページ(新潟県央工業高校山岳部OB会で検索してください)を開設して1年が過ぎました。寄稿、40周年誌、お知らせなどを掲載し、会員のみアクセス可能な掲示板にはOBの投稿などがあります。掲示板は携帯からもご覧いただけます。アクセス時に求められるID、パスワードはお問い合わせください

今後、昔のライダーズ・イン・ザ・スカイを少しずつ電子化、県央工山岳部の歴史に触れていただけるようにしていく予定です。

1 1. ライダーズ・イン・ザ・スカイ (eメール版)

通常ライダーズ・イン・ザ・スカイに加え、電子メールで短信を配信しています。登録は簡単ですので、パソコンや携帯電話から配信登録をよろしくお願いします。

【メールアドレスご登録ページ】

<http://mtob.sakura.ne.jp/cgi-bin/mag/regist.cgi>

<http://mtob.sakura.ne.jp/ris/index.html#touroku>



！！ ご注意 ！！

携帯電話で配信登録いただく方は、お使いの携帯電話の「迷惑メール対策」の設定をご確認をお願いします。
「webmaster@mtob.sakura.ne.jp」からのメールを受信するよう設定してください。